

きしわだ

議会だより

令和7年11月1日 発行

No.201

編集：「議会だより」編集委員会
発行：岸和田市議会
〒596 - 8510 岸和田市岸城町7-1
☎ 072 - 423 - 9665



ホームページ



議案書



議会録画中継



市議会議員集合写真（議場にて）

令和7年
第3回会
定例会

令和6年度決算 賛成多数で認定

第3回定例会では、市長から提案された補正予算など25件の議案のほか、令和6年度一般会計など4件の決算を審議しました。また、意見書を1件採択しました。

このほか、一般質問では22人の議員が市の重要課題に対して見解をただしました。



定例会の概要

- 会期
8月26日～9月19日の25日間
- 本会議1日目（8月26日）
監査結果、専決処分、継続費精算報告書、健全化判断比率及び資金不足比率の各報告
市有功者表彰への同意
令和6年度決算や令和7年度補正予算などの議案の上程、各常任委員会への付託
一般質問
- 本会議2～4日目（8月27～29日）
一般質問
- 文教民生常任委員会（9月1日）
所管事務の調査
- 事業・総務・予算常任委員会（9月2・3・5日）
付託議案の審査
- 本会議5日目（9月8日）
事業・総務・予算常任委員長からの付託議案の審査結果報告、討論、採決
教育委員任命への同意
- 決算常任委員会（9月9・11・16・17日）
付託議案の審査
- 本会議最終日（9月19日）
決算常任委員長からの付託議案の審査結果報告、討論、採決
意見書（市議案第8号）の上程、採決
文教民生・総務常任委員会、議会運営委員会による閉会中の継続調査の申出



意見書を可決

採択された意見書の詳しい内容は
こちらから、ご覧いただけます。





決算常任委員会
委員長報告

令和6年度は、議会解散や、2度目の市長不信任決議により、議員及び市長がそれぞれ不在の時期があった。そのようななかでも、特に子育て支援や防災対策においては、現場の意見を踏まえた施策展開が見られ、地域の安心感の醸成に寄与した点など、一定の成果を示したものと評価する意見があった。

一方で、国民健康保険事業特別会計においては、大阪府内統一保険料率により保険料が引き上げられ、基金を活用した保険料軽減策も行われず、国民健康保険運営協議会の役割が軽視されているなどの理由から、反対する意見があった。

また、人口減少による税収減が避けられないなか、限られた予算で市民サービスを維持向上させることが求められるため、事業ごとに目的や目標を明確化し、予算に対し、想定した成果が得られたかを決算審査で検証できる仕組みをさらに強化する必要があるとの意見があった。

採決の結果、賛成多数で決算を認定した。

審査過程での主な意見・要望

- 浪切ホールの運営については、来館者数の目標を達成していない現状を重く受け止め、要因を明確に分析し、分析結果に基づいた改善策を短いサイクルで着実に継続的に実行されたい。
- 子どもサポートルームエスパルについては、複数設置し、不登校児童生徒の居場所を確保されたい。
- ふるさと寄附については、中間事業者とともに寄附金額増加に努めることに加え、定期的に中間事業者の見直しを行われたい。
- 岸和田市立小・中学校の適正規模及び適正配置基本方針については、見直されたい。
- 自転車駐車場の管理事業については、生活動線や人口動態に合わせて見直し、利便性と公平性を高められたい。
- 公民館・青少年会館管理事業については、利用者目線に立った運営となるよう努められたい。
- 介護保険事業については、介護保険給付準備基金を活用し、保険料の負担軽減を図られたい。

賛否が分かれた議案

公…公明党 / 共…日本共産党 / フォ…無所属フォーラム / に…にじの会
未…きしわだ未来 / 次…次世代政策会議 / 維…大阪維新の会 / 無…無所属クラブ
○…賛成 ×…反対 / ※議長は表決しません

議員名など ※議員名上段は議席番号 下段は会派名称略称		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	結果
議案番号	件名	小西未	永野無	藤原維	中岡維	高比良に	河合に	海老原共	昼馬フォ	田中共	殿本に	反甫未	宇野フォ	烏野未	南公	井舎フォ	友永公	西田次	桑原公	岩崎公	米田公	京西次	松本公	中井共	岸田共	
議案第61号 ～議案第65号	岸和田市有功者の表彰につき同意を求めるについて	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第77号	令和7年度岸和田市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
認定第1号	令和6年度岸和田市決算認定を求めるについて （一般会計及び各特別会計）	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	認定
市議案第8号	刑務所内だけではなく、拘置所内においても運転免許の更新を認めることに関する意見書	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×		×	×	×	○	×	×	○	×	○	○	可決

一般質問(要旨)

一般質問とは

定例会において、議員が市の施策の状況や方針などについて、報告、説明を求めたり質問したりすることを一般質問といいます。
令和7年第3回定例会では、22人の議員が一般質問を行いました(発言順に掲載)。

！… 市政に対して議員が質問などをしたうえで、特に要望した内容を掲載しています。

？… 市政についての議員の質問と、市長など執行機関の回答を掲載しています。

質問の様子をご覧ください

スマートフォンなどでQRコードを読み取ると一般質問の録画映像(外部リンク:YouTube)が開きます。ぜひ、ご覧ください。
11月下旬以降、市議会ウェブサイトの「会議録の閲覧」のページでも詳細をご覧ください。

議員の質問文については、本人の意思を尊重し、原文のまま掲載しています。



！ 祭礼町会の悪行を質し、祭礼と地域のつながりを取り戻す
その他の質問 ○都市ポータルサービス企業団体の情報開示について ほか
高比良 正明 (にじの会)



① 祭礼町会の会計は法律で公開が定められているが、非公開であり、告発相談中。市内一高い年1万8千円の町会費負担で、浜校区は10年間で16・7%の人口減少。祭礼は身の丈に合ったものとして永年継続できるよう改善していく。
② 議員の生活保護申請同行など口利きを根絶し、違法を審議するコンプライアンス部門を2027年設置予定。
③ 災害時のペットフードや支援物資を避難所へ運ぶ手段を具体的に確認。
④ 池の売却で市に提出する議事録が、30分おきに「白熱した議論」と疑念があり、町民も「池を売ることを知らない」との声を聞くので、議事が本堂に行われているか、音声添付も求める。公正公平な岸和田市へ！



！ 朝の「小一」の壁の整備、企業の人手不足と多様な働き方
その他の質問 ○大阪維新の会
中岡 佐織 (大阪維新の会)



① 地域のニーズを丁寧に把握し、保護者と子どもに寄り添う仕組みを整備。「こどもまんなか」の理念の下、企業や社会全体の働き方改革が進まないうちは行政が支え、教職員の負担をこれ以上増やさず早朝の居場所を整え、働く世代を支え選ばれるまちづくりを加速させるべき。
② 雇用環境の充実には地域の持続可能性を高める上で不可欠。デジタル庁の地方創生サービスカタログにある単日短時間就労マッチングの地域版プラットフォームは、労務処理を効率化し自治体公式の安心雇用を実現。短期雇用が長期就業に繋がる事例もあり、地域経済の活性化や多世代活躍を促進。2040年問題を見据え、柔軟で安心な就業機会の提供を要望。



？ 平和教育について
その他の質問 ○スポーツ活動の振興に普及について ほか
米田 貴志 (公明党)



問 「平和を創る人」が長崎市の平和教育の目標である。その高邁な目標に向けた学年別プログラムや到達目標が設定され、全校で共有し、テキストもあり、大変に充実している。本市には学年別の到達する目標がないため、学校間において平和教育の差が生じるのではないかと危惧し、同取り組みを取り入れるべきと考えるがいかがか。
答 義務教育終了までに備えておくべき平和への理解や態度の到達点を設ける必要があり、各段階における学習の目標設定をしていきたい。また、先進事例の取り組みを集約し、学校に情報提供していきたい。子どもたちが平和を創る人として成長していけるよう引き続き平和教育を推進していく。



！ 久米田池周辺の維持管理と活用について
その他の質問 ○ハチの集落の防護服貸出しについて ほか
松本 妙子 (公明党)



● 久米田池は自然豊かな景観が楽しめ、またトリムコースは早朝から夜まで散歩やジョギングで利用する方が年々増え、健康づくりには絶好の場所である。私も令和2年に一般質問したが、経年劣化が著しい状態がまだ完全に解消されていない。市はこれまで局所補修を行っていたが、令和4年度から6カ年計画で全長2・6キロメートル、全幅員の舗装を更新する工事と、令和6年度からの2カ年で照明灯をLEDに取り替える作業も行っている。舗装更新工事については、今年度末の進捗見込みが約52%であり、令和9年度までに全長の舗装更新を完了させ、市民が安心して健康づくりに励めるよう、遅滞ない工事完了を要望した。



！ ゴミの分別・収集・処理について
その他の質問 ○インターネットによる本市の情報発信について ほか
宇野 真悟 (無所属フォーラム)



● 令和7年2月末、本市でもジモティースポットが設置されたが、場所が岸和田カンカンベイサイドモールなので、山手の方、特に高齢の方の利用が難しいと考えられる。年1回でも地域での出張ブースのようなものができれば、リユースが活性化され、ごみの減量につながるものと考ええる。しかし、リユースが進んでもごみをゼロにすることは不可能であり、分別や処理を適切に行わなければ、リチウムイオン電池のように危険を生じさせるものや、環境に悪影響を与えるものも多々ある。今後も3Rの推進と共に、新しい処理方法や制度変更があった際には、市民や事業者の皆様様に速やかにわかりやすく周知することを改めて要望する。



！ ペット防災、認知症対策、終活支援について
友永 修 (公明党)



① ペット防災は、再利用が可能なペット用備品を市が回収する窓口を設置し、備蓄品とすることを提案。広域での連携を進め、官民連携のペット防災イベント開催の検討を要望。
② 認知症対策は、徘徊高齢者の捜索にあたり、ご家族と協力者を直接スマートフォンアプリで繋ぎ速やかに捜索を進められる「みまもりあいアプリ」導入の検討を要望。
③ 終活支援は、福岡市社会福祉協議会が事業展開している「終活を通じた権利擁護支援」についての四つの事業を紹介した。すぐに事業化できる内容ではないが、市の実情に沿った支援対策に繋がられるよう参考にしながら事業化を進めることを要望。今後も継続して注視していく。



！ 浸水対策、巨大災害の対応について
その他の質問 ○選挙について ほか
岩崎 雅秋 (公明党)



① 近年、全国各地でゲリラ豪雨や線状降水帯の発生が相次ぎ、河川の洪水や内水氾濫による浸水被害、さらには土砂災害などが頻発している。流出抑制を基盤とした施策を積極的に進め、浸水被害が発生しないまちづくりに取り組んでいただけのように要望する。
② 巨大災害の対応について、避難所のトイレ環境の改善とこれまでの避難所で常態化していた避難者の雑魚寝を解消し、プライバシーに配慮した対応を求める。また、過去の教訓を踏まえ、在宅避難者及び車中泊避難者に対しても、避難所と同じく支援物資が届き健康維持ができるような体制を整えていただくことを要望する。



？ チビッコホームの待機児童について
その他の質問 ○国や大阪府への要望活動について ほか
反浦 旭 (きしわだ未来)



問 子育て世帯が多く暮らす校区でのチビッコホームの待機児童の現状と、その解消に向けた課題について問う。
答 待機児童は、ゆめみヶ丘岸和田の校区である山直南校区は11名、東岸和田付近の旭校区は5名、太田校区は23名である。その解消に向けた課題として大きく2点ある。まず小学校内に専用の教室を借りて開設しているが、どの学校にも適した余裕教室が不足しており、プレハブ教室を建設する場合には学校敷地の制約があり多額の建設費用が必要となることである。2点目は従事する支援員が不足しており、毎月のように募集を行っているが応募者が少なく退職者もいるため、欠員の解消にまで至っていないことである。



京西 且哲（次世代政策会議）



●「ばらサミットinきしわだ2022」は、市制施行100周年事業として開催し、市の花を「ばら」に制定する都市が本市を訪れ、祝賀事業に花を添えてくれた。市のシンボルとして市の花「ばら」を市制施行60周年に選定し、80周年には市民公募により、愛称を「だんじり囃子02」に決定し、公共施設に植え市民と共に普及していくと宣言している。しかし、20数年経過した今、まちは落書きばかりでばらを見ることはなく、市の施設にも植えていない。市のイメージはまちの景観であり、楽しいまちでなければ人は訪れない。再度、ばらサミットの誘致に挑戦し、市民と市が一緒に「ばらのまち」を創るべきである。



殿本 マリ子（にじの会）



●高齡化社会の問題対応、出産と出産ケアについて
①現代では高齡のご夫婦だけや、お一人で生活される方が増加しており、日常生活で病気や様々な問題が生じた時、当事者への対処が困難になっている。そのため福祉や医療関係従事者、知り合いなどへの連絡先を準備しておく必要がある。公的なサービスでどこまで対応できるか国の動向を注視し、これから直面するこの問題の対策を講じていたいただきたい。②日本全体において出生率が低くなっている。それに伴い産科病院も減少している。岸和田市において産科は岸和田市民病院と徳洲会病院にのみある。岸和田市にとっても産科は必要不可欠である。産後ケア等は病院と助産院が連携し妊産婦にとってより充実することを要望する。



藤原 豊和（大阪維新の会）



●人事評価制度改革について
●全国的な人材不足のなか、岸和田市役所でも優秀な人材の採用・定着が喫緊の課題であるが、本市の人事評価制度では評価に差をつけず、処遇に反映されない運用が続いている。昨年9月議会での指摘以降の進捗状況を確認するとともに、直近10年間で一般行政職の退職者急増（平成27年度8人から令和6年度38人へ）の実態を明らかにした。退職理由の調査が形式的で十分でない点を問題視し、実効的に原因を把握する仕組みづくりを要望。さらに、地方公務員法や総務省通知を根拠に人事評価を給与・昇格へ活用し、市民サービス向上にも繋がっていく「頑張る職員が正當に報われる制度」への転換をめざすことを強く要望した。



西田 武史（次世代政策会議）



●本市の移住・定住施策について
●少子高齡化に伴う我が国の人口減少問題は、本市も例外ではなく、現在人口減少と、まちの過疎化が進んでいる状況である。この問題を解決すべく全国の自治体は、それぞれの魅力の向上やPRに力を注いでいる。本市も新たな転入希望者向けの取り組みや、既存住民の満足度向上に向けた取り組みを行うべきである。
また、年々増加傾向にある外国人転入者に向けた、転入手続きの際に配布している生活に関わる資料について、日本語に精通していない外国の方にも理解してもらえようように多言語化対応を求めた。



海老原 友子（日本共産党）



●学校だけでなく生理用品のトイレ設置が当たり前の社会に
●昨年度、危機管理課からの備蓄品の活用範囲で、市内約半数の小中学校でトイレへの生理用品設置が実施された。保健室に来てもらうことで困りごとを把握するのが「当たり前」という姿勢であったが、保健室からのメッセージ付きで実施に踏み込んでくれたことに感謝する。
「生理の貧困」はコロナ禍で浮上した問題であるが、女性だけが負担となっている現状を「当たり前」とせず、社会全体で母性を護り、女性が安心できる社会が「当たり前」とならなければならない。学校だけでなく、公共施設をはじめ至るところで「当たり前」にトイレトペーパーと同じように、生理用品が設置されるよう関係部局に要望した。



田中 市子（日本共産党）



●国民健康保険（外国人被保険者の実情と課題・特定健診）
●外国人が国民健康保険にただ乗りしているという論調があるが実態は異なる。本市でも全国的な傾向と同じく、被保険者が減少傾向にあるなか外国人被保険者は増加傾向にある。国内の外国人の加入は97万人で全被保険者の4%、医療費に占める割合は1.39%、高額療養費の件数に占める割合は1.04%、支給額では1.21%と加入者の割に低く、外国人の納付で制度が支えられているともいえる。
●今年度より特定健診に心電図が加わった。本市の心疾患による死亡率の高さを改善するうえで有効であるため、その周知に努めること。また、外国人にも情報が伝わるよう健診案内を多言語対応にすることなどの改善を求めた。



小西 拓樹（きしわだ未来）



●未来を見据えた学校給食のあり方とスポーツ振興について
●地元産食材を学校給食へ活用することで、子どもたちの食への関心を育み、地域の農漁業の振興にも繋がると提案。JAや納入業者との連携強化をすることで、課題の供給量と価格の安定化を図る。また、乳アレルギー児童への配慮を踏まえ、国の栄養基準および学校給食法に準じた米飯時の牛乳提供の代替品案などや、地域の食文化を尊重した給食のあり方への再検討を要望した。
●「スポーツのまち岸和田」を掲げながらも、奨励金は他市に比べて低く、交付方法も限定的であるため、直接交付の導入や金額の見直しに加え、推薦漏れを防ぐ選手把握システムの構築を提案。市からは、制度改善と情報把握に努めるとの答弁を得た。



岸田 厚（日本共産党）



●田治米畑町線の工事による影響について
●今回の予算では、府道春木岸和田線から星和上松台までの区間約730メートルが整備されることになる。道路整備の必要性は理解できるものの、工事期間中や開通後の車の流れの変化など、周辺住宅の環境が大きく変わることも予想され、周辺住民から不安の声が上がっている。工事に当たっては、家屋調査や道路埋設物への影響（水道管・下水道管）についての対策も行い、道路開通後の横断歩道や信号機など安全対策について十分協議を行い、周辺住民への説明をきちんと行うこと。また、開通後の車の交通量の変化に伴い、早急に次の道路計画、大宮常盤線の田治米畑町線への延伸を図ること。



南 加代子（公明党）



●暑さ対策、人材活躍のポイント
●近年の猛暑は健康と暮らしに深刻な影響を及ぼす課題であり、暑さ対策は分野横断の取り組みとして、施策の方向性を示す旗振り役を明確にすること。子どもたちの安全を支える見守り隊へ感謝と敬意を込め、冷却グッズなど季節支援の充実を求める。学校には冷水器を導入し、安心して水分補給できる環境整備と、熱中症予防の観点から公共施設に給水スポットを設け、生活動線に沿いクーリングシェルの指定や公園の涼みどころの充実を図ること。
●アクティブシニアの力を地域で活かすため、活動機会の創出と参加しやすい環境づくりを進め、誰もが楽しみながら取り組めるボランティアポイント制度の導入を加速すること。



！全国豊かな海づくり大会についてほか

河合 達雄（にじの会）

①全国豊かな海づくり大会が令和8年度に本市で開催予定。テーマは「響かせよう豊かな海のハーモニー」に決定し、当日は天皇皇后両陛下もご臨席の予定である。地蔵浜みなとマルシェや湾岸整備については集客や活性化機能を強化し、阪南1区の下水道整備も兼ね当該プロジェクトの重層的な取り組みの推進を要望。②市内ボランティア活動団体の補助金は少額である。本市発展のため、若年層も団体を立ち上げやすくなるよう支援拡充と手厚い支援を要望。③増加傾向にある多種多様な犯罪を防止するべく防犯カメラ、防犯灯を増設するため、補助金増額・申請手続きの簡素化など各町会が利用しやすい補助制度への見直しを要望。



！市の工事や事業委託で働く労働者の賃金改善を求める

中井 良介（日本共産党）

●物価高のもとで実質賃金減が続いている。市が発注する公共工事や委託事業で働く労働者の労働条件の改善を求めた。公共工事について大工などの労務単価（全職種平均日額2万4852円）を国の基準で決め、この額に材料費、機械経費さらに企業の利益を合わせて予定価格を決め、低価格入札を防ぐため最低制限価格（予定価格の約9割）を設けている。しかし、現場で働く人に聞くと、それよりもずっと低い賃金で働いている。市に実態調査を求めた。また、全国商工会連合会の調査で昨年、売り上げ減少でも8割の事業所が賃上げを行なっている。材料費などが高騰しても価格転嫁できない企業に対する市の支援を求めた。



！市民が知らない猛毒ダイオキシン発生時の産廃焼却炉

井舎 英生（無所属フォーラム）

●和泉市と岸和田市内畑町との境に超大型の産廃焼却炉が建設計画 중이다。焼却炉から高濃度のダイオキシン発生が懸念されています。人間が作り出した物質の中で最強の毒物である猛毒ダイオキシンから市民の健康を守るために、岸貝クリーンセンター並の極低濃度ダイオキシン焼却炉と百メートル煙突に変更する事を事業者に強く求めています。岸和田市長からも事業者へ申し入れるとの答弁で、一歩前進します。

市民が知らない猛毒ダイオキシン発生時の産廃焼却炉

●和泉市で建設計画中のストーカ式焼却炉850℃、220t/日・超大型炉を既存のガス化溶融炉1200℃、95t/日・中型炉と比較すると、ダイオキシンの発生量は、約40倍



！バリウムによる胃がん検診についてほか

昼馬 光一（無所属フォーラム）

①市が実施するバリウムによる胃がん検診を受け、バリウムが体外へ出ず開腹手術に至った事例があったことから、事前の説明と事後の丁寧な対応を要望する。②市長公約の「スポーツのまち岸和田」をめざす一環として表彰事業や奨励金など、他市に比べて遜色のないよう検討をお願いする。③学校給食でのオーガニック食材の導入を要望する。幼稚園・こども園・保育所にも広げてくれるよう要望する。④府道岸和田港塔原線土生信号より旧土生交番までの拡幅工事の一日も早い完成を要望する。



！通学区域、小中学校の福祉職、障がい児保育について

永野 紗代（無所属クラブ）

①通学区域について、家庭からの就学相談に応じていただき、保護者の具体的な実情に即して相当と認めるときは、区域外就学を認めるという弾力的運用を要望した。②小中学校の福祉職について、昨今不登校の増加やいじめの対応などでスクールソーシャルワーカーへのニーズが高まっているなか、一校当たり年間約80時間の配置では少なすぎるため、本市における拡充を強く求めた。③障がい児保育について、障がい児が市外の民間園に入園した場合、「障害児保育職員加配補助金」は市外の民間園には交付されないため、近隣自治体との広域連携、大阪府との連携について調査・研究を進めるよう要望した。



12月定例会の日程(予定)

開催日	会議名
12月5日(金)	本会議
8日(月)	
9日(火)	
11日(木)	文教民生常任委員会
12日(金)	事業常任委員会
15日(月)	総務常任委員会
16日(火)	庁舎建設特別委員会
17日(水)	予算常任委員会
18日(木)	本会議

- 開会時間は午前10時の予定です。
- 傍聴される方は、当日、市役所新館3階の議会受付へお越しください。
- 本会議を、テレビ岸和田、ラヂオきしわだで放送します。詳細は各放送局のウェブサイトをご確認ください。また、委員会は市議会ウェブサイトで生中継します。



政策討論会を開きます

各分科会のテーマ

第一分科会	バイエリアのリノベーションについて
第二分科会	学校給食で地産地消を進めるには
第三分科会	郷土愛について

分科会開催日(予定)	時間
11月13日(木)	午前10時
12月23日(火)	午前10時

議論が終了した分科会については、開催しません。

全体会議の開催について

全分科会の議論終了後、これまで各分科会で議論してきた内容を全議員で共有するため、全体会議を開催する予定です。

- 政策討論会のページで今後の開催予定など、随時お知らせしておりますので、最新情報をご確認ください。
- 傍聴される方は、当日、市役所新館3階の議会受付へお越しください。

政策討論会の各分科会の
要点記録や最新情報はこちら



全会一致で可決した議案



議案番号	件名
議案第66号 ～議案第69号	岸和田市有功者の表彰につき同意を 求めるについて
議案第70号	岸和田市唐国地区・摩湯地区地区計画 の区域内における建築物等及び緑化率 の制限に関する条例の制定について
議案第71号	職員の勤務時間、休暇等に関する条 例の一部改正について
議案第72号	岸和田市職員の育児休業等に関する 条例の一部改正について
議案第73号	一般職の職員の給与に関する条例の 一部改正について
議案第74号	岸和田市ふるさと寄附条例の一部改 正について
議案第75号	岸和田市営住宅条例の一部改正につ いて
議案第76号	岸和田市下水道条例の一部改正につ いて
議案第78号	令和7年度岸和田市国民健康保険事 業特別会計補正予算(第1号)

議案番号	件名
議案第79号	令和7年度岸和田市自転車競技事業 特別会計補正予算(第1号)
議案第80号	令和7年度岸和田市介護保険事業特 別会計補正予算(第2号)
議案第81号	令和7年度岸和田市病院事業会計補 正予算(第1号)
議案第82号	権利の放棄について
議案第83号	令和6年度岸和田市下水道事業会計 未処分利益剰余金の処分について
議案第84号	教育委員会の委員任命につき同意を 求めるについて(伊藤雅彦氏)
議案第85号	教育委員会の委員任命につき同意を 求めるについて(和田郁美氏)
認定第2号	令和6年度岸和田市上水道事業会計 決算認定を求めるについて
認定第3号	令和6年度岸和田市下水道事業会計 決算認定を求めるについて
認定第4号	令和6年度岸和田市病院事業会計決 算認定を求めるについて